

Densho Bato

でんしょ鳩



公益社団法人
北九州市障害福祉ボランティア協会
〒804-0067
北九州市戸畑区汐井町1-6 ウェルとばた6階
北九州市立東部障害者福祉会館内
TEL 093-882-6770 FAX 882-6771
E-mail: XLZ02133@nifty.ne.jp
URL: <http://www.ksvk.jp/>
◇郵便局振替口座/福岡 01740-4-8846
◇福岡銀行 戸畑支店 普通口座/2130527
公益社団法人北九州市障害福祉ボランティア協会

◇平成26年度みんなの研修会 2~3P

北九州市障害福祉ボランティア協会事務局長 竹田 英樹

◆ホリデースクール クリスマス会 4P

学生連絡会KRASH 前野 勇太

◇障団連啓発活動報告 4P

北九州市障害福祉団体連絡協議会 事務局 水摩 桂

◆ボランティア物語75 5P **好評
連載中!!**

「オヤジの会話」宮崎 浩

◇北九州市福祉のまちづくりネットワーク 5P

リレーレポート②

八幡東区東田地区道路のバリアフリー点検活動報告

障害福祉ボランティア協会会員 吉武 寿洋

◆MYフレンド 6P

車椅子バスボランティアサブリダー 與那覇 厚

◇災害時にあなたは どうする? 7P

K・M

◆音声ソフトいただきました 7P

◇協会カレンダー 8P

ボランティア協会の職員募集情報

障害福祉に理解と情熱があり、明るく、企画力、機動力に優れた人材を求めます。

- 人数/嘱託及びパート 若干名(平成27年4月1日より、事情によっては前後しても可)
- 職種/障害福祉に関する各種コーディネート、事業の企画・運営・推進等
- 待遇/嘱託: 本給14万~18万円前後(通勤手当別) 賞与年2回 各種保険完備
パート: 時間給750~850円(通勤手当別)
*年齢、経験、資格等により異なる。
- 勤務時間/嘱託の場合は、9時30分~17時30分までと11時30分~19時30分までの交代制
パートの場合、勤務日数・勤務時間は応相談
- 休日/月曜から土曜のうち一日と日曜・祝日(ただし、イベント開催時には休日出勤もあり)
- 勤務場所/ウェルとばた6階(戸畑区汐井町1-6)
- 応募方法/履歴書と作文「応募理由」(400字以内)を事務局に提出(郵送または持参)
- 応募期間/2月18日~28日(必着)

*職種や勤務体系等は、面談の際に協議の上で。*書類審査後、面接試験を行います。面接は追って連絡。

問い合わせ先: 北九州市障害福祉ボランティア協会事務局 電話 093-882-6770

平成26年度みんなの研修会

「楽しく役に立つゲーム(アイスブレイク)を 覚えよう! 27年度の取り組みを話しあおう」

事務局長 竹田 英樹

平成27年1月17日(土)

た。

に役員、常任委員、会員、職員、合わせて13名で、ボランティア協会の平成27年度の取り組みについて話し合う研修会を開催しました。

今回は、岡田理事長のあいさつの後、昨年実施して好評だったアイスブレイク(初対面の人同士が出会う時、その緊張をときほぐすための手法、集まった人を和ませコミュニケーションをとりやすい雰囲気を作り、そこに集まった目的の達成に積極的に関わってもらえるよう働きかける技術を指す)をみんなで行いまし

研修会や会議の前にアイスブレイクをすると、会議もしやすくなるというこ

とで、最近は多く取り入れられているようです。「変な質問」というアイスブレイクは、参加者が自己紹介をする時に名前や所属など一般的な紹介が終わった後、進行役から「変な質問」をします。

・好きなにおいは?
・あなたは何フェチですか?
・子どもの頃はまった遊びは何ですか?等。

子どもの頃はまった遊びでは、各自、昔の遊びを思い

出し、同じ遊びでも呼び方が違ったり、少しずつルール

が違ったりと、子どもに戻って目を輝かせながら昔話で盛り上がり、また、「何フェチ?」では意外な趣味や趣向が暴露(?)され、場が和みました。

予定では、学生ボランティアサークル「KRASH」からの提案で、2つのアイスブレイクを体験することになつていましたが、1つ目の「変な質問」で場が盛り上がり、予定の時間を大幅に過ぎてしまい、結局1つしかできませんでした。

今回の体験は、各リダー

ーさんが今後の研修会や会議を開催する前に取り入れていただく参考になったのではないかと思います。

途中、コーヒータイトムで休憩して、おいしいお菓子を食べながらの会話も楽しみました。

コーヒータイトムが終わり27年度の取り組みについて話し合うことになりました。

話し合う前に昨年度に出た意見の中で取り上げられた、わつしよ百万夏まつりでのフラッシュモブ交流会やロボットコンテストの進捗状況、そして若者に福祉に関心を持つてもらうため、大学生との意見交換会をしていることなどが報告されました。

来年度の取り組みを検討するにあたって今回の研修会では、現在取り組んでいる事業から課題などを上げ、みなさんと意見交換をしながら来年度取り組み

でいく方向性などを話し合うという手法を取りました。

まず最初に、まちづくりネットワーク事業について、担当職員から事業の説明がありました。事業については、北九州市と一緒に歩道などの街路点検活動を中心に年に3回実施していることや障害当事者からの危ない箇所があるとの連絡を受けての点検活動などを行っていることの説明が



Q



ホリデースクールクリスマス会

学生連絡会KRASHによるお楽しみ会「ホリデースクール」が12月23日、ウエルとばたで開かれ、今回初めて参加する児童を含め小学生12名が参加した。

まずレクリエーションを3つ行なった。「サンタさんになりたて、雪うさぎ→トナカイ→ヒト→サンタさんの順番で勝ち進んでいき最後はボスサンタとジャンケンをするゲーム。

お互いが自然に打ち解けあうことでそこからスムーズな進行が可能になった。「人間ちえの輪」では、それぞれ手を繋いで円になった後、まるで知恵の輪のように自分たちが交差してそれを相手が解くというゲームだ。チームで競争しあったことにより、児童たちはお互いに協力し合いながら目の前の問題に挑んでいた。3つ目は「ビンゴゲーム」。



景品を手にした瞬間笑顔になり、私たちもうれしくなった。

部屋を替えツリーの飾り付けとケーキ作りを行った。オーナメントや折り紙など装飾品を大学生と協力しながらツリーに飾り付けて色彩豊かなツリーを作り上げた。

その後、ツリーを見ながらケーキ作りをした。簡易的なが児童たちは思い思いにケーキをデコレーションして大変満足しているようだった。

今回は今年最後のホリデースクールで次に皆と会えるのはいつだろうと思うと、やはり寂しさが込み上げてくる。児童たちと接していると年の差や環境の違いなどは忘れてしまい楽しい時間を過ごせると再認識させてくれる。また来年も変わりない笑顔を見せに来てくれることを願っている。

(学生連絡会KRASH

前野 勇太)

障害者週間街頭啓発キャンペーン 障害のある人への理解を深めるために

国民の間に広く障害者の福祉についての関心と理解を深めるとともに、障害者が社会、経済、文化その他あらゆる分野の活動に積極的に参加する意欲を高めることを目的とした週間として、12月3日～9日までを「障害者週間」としています。



障団連(北九州市障害福祉団体連絡協議会)では12月6日(土)に小倉駅街頭にて啓発キャンペーンを行いました。会員団体24団体115名、北九州市議会議員4名、北九州市職員11名の総勢130名で、例年より4倍の四千枚に増やしより多くの人に知ってもらおうと啓発チラシの配布活動をを行いました。

当日は強風と雪がちらつく中、寒さに凍えながらも「障害者週間です！よろしくお

願います！」と急ぎ足で通り過ぎる方へホッカイロや、「ほっとハート北九州」のマスケットキャラクターモモマルくんグッズなどと一緒に啓発チラシを手渡しました。もちろん、モモマルくんも応援に駆け付け一緒に頑張ってくれました！

寒い中、立ち止まりチラシに目を通して下さる方や、障害者週間について質問される方、「寒いのにご苦労さま、頑張つてね！」「障害者週間の事は知っていますよ、頑張つて！」など励ましの声を下さる方もいて、市民の方の障害に対する関心や暖かさに触れながら無事に終える事ができました。

この活動が心のバリアをなくし、「障害がある人もない人も、皆が地域で共に暮らせるように」という思いが沢山の方へ伝わり、共生社会を実現していければと願います。(障団連事務局 水摩桂)

広告



SKC 会計グループ 税理士法人 SKC

税務代理業務 ・ 税務相談業務

グループ会社

〒806-0011 北九州市八幡西区紅梅二丁目9-16
TEL. 093-645-0129 / FAX. 093-645-0070
<http://www.skc-tax.or.jp/>

株式会社さかい経営センター 株式会社SKC計算センター
一般社団法人 相続・贈与相談センター北九州
(岩本英俊行政書士事務所)

宮崎浩さんは、当ボランティア協会の常任委員です。
このコラムは、宮崎さんの体験を通した思いをつづったものです。

ボランティア物語

-75-

オヤジの会話

宮崎 浩

同級生、男四人。「久しぶりに飲もうぜ」と居酒屋に集まった。

10年ぶりになるだろうか。50歳を過ぎたオヤジの会が始まった。

談笑と言つても、その話題は、もっぱら、病氣自慢から家庭内ニュース。

それでも、杯を重ねるにつれ、昔のやんちゃ振りを懐かしむと、オヤジたちの地声は大きくなつていった。

孫の誕生、昇進、栄転と何度、乾杯したことか。

僕を除いて他の三人は中堅企業の会社員。

それぞれ三人は、他業種だけど、どこかで仕事上の付き合いがあるらしく、仕事の話になると、一瞬にして真剣な表情を浮かべた。

「お前ら、会社人間じゃね」と僕は茶化した。

ゴルフの話題になった。

三人は緒にプレイしたことが何度かあり、二層、話が盛り上がつていった。

一方、ゴルフ経験ゼロの僕は、完全に蚊帳の外。

何やら、接待ゴルフで、絶妙な負け方があるようで、その方法とやらを伝授し合つていた。

こうなると、あきれて話に乗る気にもならない。

そんな仏頂面の僕を見かねてか、話を振つてきた。

「まだ、ボランティアとかしてらんか」

もともと、三人のボランティア活動に対する思いは辛辣で、容赦ない言葉を投げかけてきていた。

「仕事で暇な人間しかボランティアはできない」

「会社で認められないから、ボランティアしてるんだ」

「仕事が出来てからボランティアだろ」とかまで…。

以前は、むきになつて反論していたけど、今は違う。

「どうだ、羨ましいだろ」

北九州市福祉のまちづくりネットワーク

(リレーレポート②)

八幡東区東田地区道路のバリアフリー点検活動報告

北九州市障害福祉

ボランティア協会会員

吉武 寿洋

北九州市福祉のまちづくりネットワークでは、市道路計画課の方々とともに、北九州市内の道路の点検やブロックや段差などを、現地で確かめ、問題点を指摘し、改善を求めます。

昨年の10月15日には、八幡東区の枝光尾倉一



号線他「東田地区」の点検を行いました。JRスペース

ワールド駅、スペースワールド、いのちのたび博物館、イオン八幡東ショッピングセンターなど、公共的な施設が数多くあります。

この地区は、道路が比較

的フラットですが、点字ブロックとその周囲の路面とのコントラストの関係で見づらい箇所が多くありました。

また横断歩道上のグレーチング蓋の穴が大きく白杖が入り込むとの指摘がありました。更にスクランブル交差点は視覚障害者にとってわかりづらく、また斜めに横断する場合は距離が長くなり、青信号の四十秒では渡り終えませんでした。

この他にも31項目の指摘事項があり、北九州市は持ち帰って検討することになっていきます。

これからバリアフリー点検を通して障害当事者の視点を反映させることによってだれもが住みやすいまちづくりをめざすことに貢献できれば幸いです。

広告



NP0法人
ケアリフォームシステム研究会

CRS(ケアリフォームシステム)研究会

私たちは障がい児・者、高齢者の自立(律)を第一に考え、住宅介護者の負担を軽減するために、住環境の提案を目的とした研究会で、全国をネットワークしています。

<http://www.agreed.co.jp>

住宅基本設計(建築設計・福祉住環境設計)、建築工事(新築、リフォーム)、外構工事
プレゼンテーションとシュミレーション、福祉用具のご提案
事故による損害訴訟書類の支援(住環境)

株式会社神崎工務店

〒800-0257 福岡県北九州市小倉南区湯川5丁目8-28
【お問い合わせ】 TEL:093-921-5562

FAX:093-921-5571

mail: kanzaki@k-kanzaki.com



— ボランティアを始めたきっかけは —

二年前友人に誘われて車椅子バスケのボランティアをしたことです。

— 車椅子バスケのボランティアはどうでしたか —

一年目は総合案内担当。点数記入、グッズ販売、インフォメーション、買い出しなど仕事内容が多い部署でした。二年目は観客誘導のサブリリーダー。広い会場の中を百名近い大きな団体から小グループまでスムーズに誘導する仕事です。小学生の中には脇見や走る子もいて、そこをうまく誘導するのにテクニクが必要です。子ども目線でうまく対応できました。

— 大変だったことは —
複数の団体が同時時間帯に

重なって入ることがあり、か
にうまく交通整理して席に
座ってもらうか。座席配置
を頭に入れておいて誘導す
るのが大変で気を遣いまし
た。大きなトラブルなく終
わり、実行部隊としてのサブ
リーダーの役割を果たすこ
とができました。

車椅子バスケボランティア サブリリーダー

與那覇 厚さん



行動派ボランティア

— 他に活動は —

視覚障害者ガイドボラン
ティアサークル「ゆう・あい」
に所属しています。去年二
月に講座を受講して活動
を始めました。主な活動は
公共交通機関を利用して
出かけることと、JR研修
へ出前講座として、盲導犬・

白杖ユーザーと一緒に出か
けること等です。

— 介助方法の学び方は —

入門講座を受けます。見
え方に違いがあること等の
基礎知識を学び、曇り方の
違うゴーグルと視野の狭い
眼鏡を着けての歩行体験で
す。ガイド活動が続けない
と体が動かなくなるので、
総会に併せて講座
を開催し初心者も一緒
にガイド体験をして技
術向上を図ります。サ
ークルではコーディネー
ターがボランティア回
数が少ない人に経験を
積むよう調整します。

— 介助する時気をつ
けていることは —

私達は目から入る情報で
判断したり行動しますが視
覚障害者はそれがむづかし
いので、その情報を言葉で説
明します。例えば食事をす
る時は食材の種類や調理方
法、また安全第一なので骨の
有無、食べられない物、爪楊

枝(つまようじ)があること
等具体的に説明することを
心がけています。

— 目指していることは —

一つは安全に目的地まで
行き目的を遂行すること、
もう一つは行程を楽しんで
もらうことです。目が見え
ないからとあきらめずに趣
味のための外出等チャレン
ジすることを支援したいの
で、若い人にも知って利用し
てもらいたいと思います。ま
た研修出前講座で手引き
できる人を増やし活動を
広げたいです。

— 趣味は —

DIYです。小さい時物
作りが好きでいろんなもの
をバラしては組み立て、親に
怒られていました。軽のワン
ボックスをキャンピングカーに
改造しました。仕事の休み
に友人を訪ねてドライブに
も出かけます。車で寝られ
るので便利です。

聞き手(森山 幸恵)

広告

加藤法律会計事務所

弁護士 加藤 哲夫
公認会計士

〒802-0004 北九州市小倉北区鍛冶町二丁目1番1号 小倉鍛冶町ビル8階
電話 (093) 533-5877 FAX (093) 533-5977

ソフトを寄贈して いただきました

担当常任委員 音部 洋輔

パソコンサポーター事業は、障害があるためにパソコンが使いづらい方や、一般のパソコン教室に行けない方などを対象に、事務局相談日での相談や障害と相談内容に応じて自宅などに伺い、専用のソフトや機器のセッティング・使い方の案内情報提供などを行う北九州市からの委託事業です。

そしてこの度、音声だけを頼りにパソコンを操作できる視覚障害者向けのソフトを開発している、株式会社高知システム開発様より、PC-TalkerⅧ、PC-TalkerⅦⅢ(以上Windows操作及び画面を音声でガイドする為のソフト)・MyBookⅢ(統合読書ソフト)・MyNewsⅢ(ニ

ュース閲覧ソフト)・MyRoute(経路検索ソフト)の最新のソフト5本を寄贈していただくことができました。高知システム様には2012年にもPC-Talkerやメールソフトをご寄贈いただきましたが、近年のIT技術の進歩は目覚ましく、タブレットを利用する障害者も増えてきました。

パソコンサポーター事業も、そのような障害者の要望にも対応できる知識と経験が必要となり、対応する最新のソフトの寄贈をお願いしたところ、快く寄贈いただきました事となりました。

これらのソフトは、現在行われている12期のサポーター養成講座や、現役サポーターのフォローアップ研修、個々のサポーターの場で活用し、サポーターのスキルアップと障害者へのサポートの質の向上に大きく貢献することと期待しています。

災害時における予定避難所について、障害福祉関係団体と北九州市との意見交換会が1月23日に行われ、ボランティア協会も参加しました。

市内には485カ所の予定避難所があります。予定避難所とは、市民センターや学校などあらかじめ指定された施設で、災害の状況に基づき、どの避難所が最適なかを判断し随時開設するものです。

参加している各障害者団体からは、次のような意見等が出されました。

- ・車椅子での移動は避難所にいくまでの経路が確保できるのか等問題がある。
- ・知的障害は、避難所で初対面の人と同じ空間で生活するという事は難しい。
- ・聴覚障害者は耳から情報を得られないので、文字化で情報提供をして欲しい。
- ・医療行為が出来るよう自家発電装置の設置を進めて欲しい。

災害時に あなたはどうする？

・障害者用のトイレやベッド等の環境が整っていないと避難するより自宅にいた方がいいという事になる。

更に、予定避難所での対応が難しい場合に準備されている「福祉避難所の」数をもっと増やして欲しい。(9カ所では足りない)

・災害時の透析患者の送迎のため、ガソリンスタンドと提携し優先して燃料を確保して欲しい。

・予定避難所での対応できない障害者は福祉避難所へ移動となっているが、実際に対応可能か、市でシミュレーションを行って欲しい等々、他にも沢山の貴重な意見が出されています。

あなたの近隣に災害時の不安を感じている障害のある人は、おられますか？市全体でその不安を除去していかなければなりません。まずは近くの避難所の確認を。

(K・M)

広告



名菓「小倉日記」 小倉の愛嬌菓子「ぽんつく」

お菓子のつる平

〒800-0221

北九州市小倉南区下曾根新町1-3

Tel : 093-471-4777/Fax : 093-471-4778

ご協力・ご提供ありがとうございました。(敬称略)

○ご寄付(公益社団法人への寄付は、寄付控除の対象となります)

尾形八重子

○使用済み切手・テレカ・ハガキなど

公文真理亜 遠山 典江 下田 猛

一般社団法人生命保険協会 大平メディカルケア病院

㈱東和防災システム スピナ高見店化粧品部

㈱福山コンサルタント 福岡保護観察所北九州支部

㈱遠藤商会 福祉用具プラザ北九州

北九州市立中央保育所 北九州市保健福祉局保護課

市立永犬丸市民センター 北九州中央高等学校

○特別ご寄付(敬称略)

今年度が赤字決算にならないために年末から実施した特別寄付公募(目標70万)に、ご協力ありがとうございました。目標まで、あと30万ともう一歩となりましたので、3月末まで受け付けたいと思います。引き続き、ご協力をよろしくお願いします。

榎 正寿 圓佛 陵子 大西 京子 岡田 和敏
古賀由美子 定野 陽一 竹田 英樹 辻村 文子
船木 幸子 三村 保子 他2名

協会カレンダー

2月

1日(日) 「ひこうせん未来」第72号発行

4日(水) 第12回障害者パソコンサポーター養成講座開講式(全8日間)

市障害者施策推進協議会(佐々木)

6日(金) 市障害者施策推進協議会(佐々木)

15日(日) 会報197号発行

16日(月) 第31回福祉情報技術コーディネーター認定試験

18日(水) 経営戦略会議

18日(水) 北九州市障害者自立支援協議会総会(古賀)

22日(日) 福祉のまちづくりネットワーク点検活動(小森江地区)

26日(木) 視覚障害者のガイドボランティア入門講座(共催/ゆう・あい)

3月 障害福祉団体連絡協議会常任委員会

3日(火) 第12回障害者パソコンサポーター養成講座閉講式

11日(水) 第6回常任委員会

16日(月) 北九州市障害福祉情報センター運営委員会

18日(水) 福祉のまちづくりネットワーク点検活動(城野駅南口)

18日(水) 障害者の余暇活動支援連絡会(大曲・古賀・船寄)

北九州市福祉のまちづくりネットワーク定例会

〔月末予定〕 定例理事会

メール登録会員について

ボランティア活動情報やイベント・研修等の情報提供を電子メールで受信していただいているメール登録会員の皆さまへ、**【ボランティア活動保険】の更新(H27.3.31で満期)と、次年度の継続更新をお願いします。**



この機会に登録から正会員に変更していただく方も大歓迎ですが、新たな登録会員も同時に募集します。

登録希望の方、お問い合わせは、
w06f651@wel-tobata.jpまで